



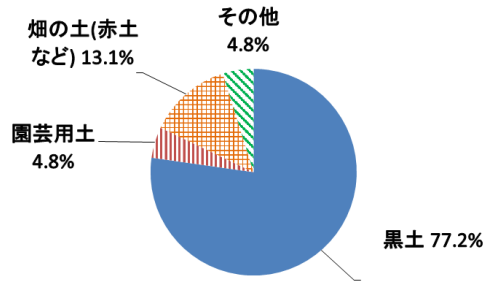
黒土を利用した生ごみ処理容器 「キエーロ」

モニターアンケート集計

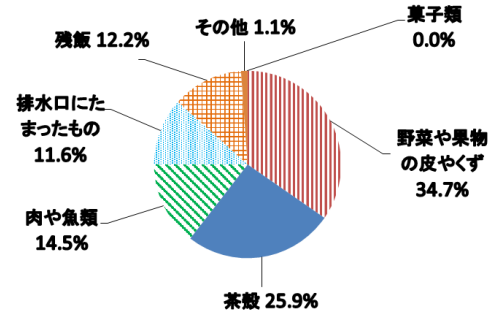
(平成 30 年 6 月末時点)



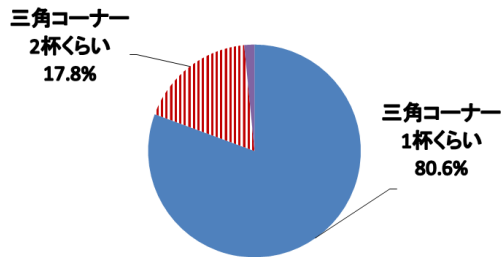
Q.容器にはどのような土を入れましたか



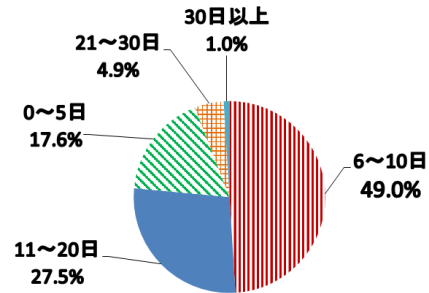
Q.容器に入れたごみは何ですか



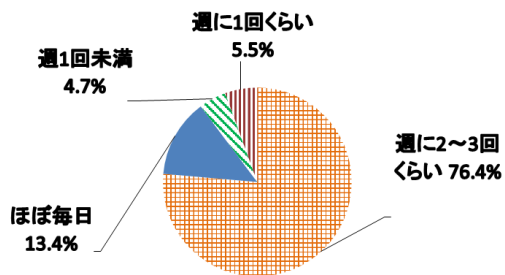
Q.一日当たり、どのくらいのごみが出ますか



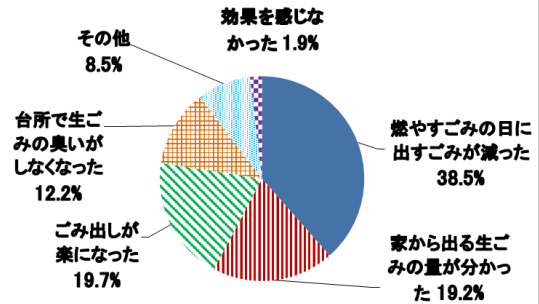
Q.生ごみは何日で消えましたか



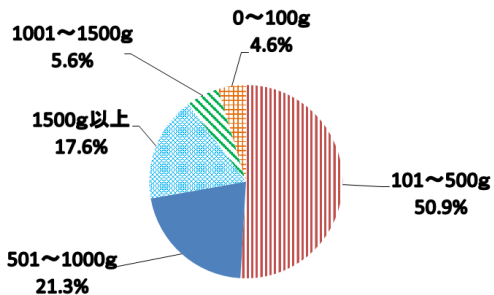
Q.生ごみをどのくらいの頻度で容器に入れましたか



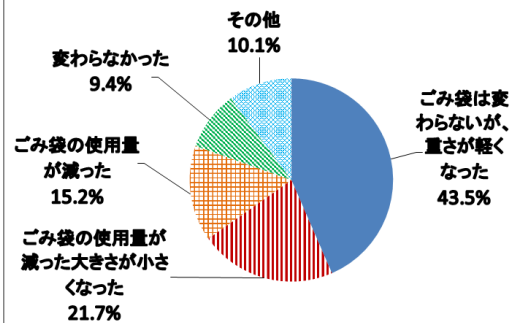
Q.生ごみ処理容器で処理してどのような効果がありましたか



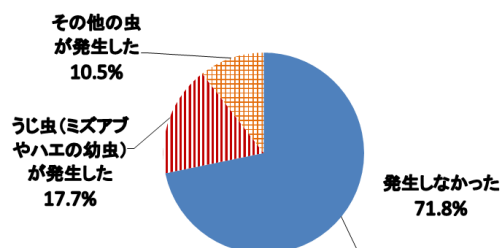
Q.1回あたりどのくらいの量の生ごみを容器に入れましたか



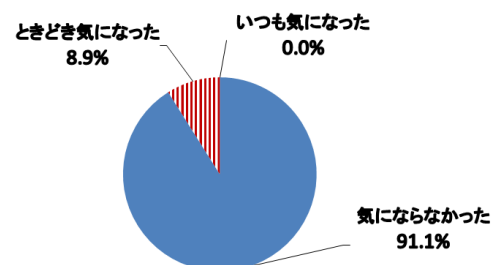
Q.燃やすごみの日に出すごみの量は減りましたか



Q.虫は発生しましたか



Q.生ごみ処理をしていて、容器からの臭いは気になりましたか。



Q. モニターに応募した理由

- ・ 今まで失敗してきたが、これならできると思った
- ・ 簡単そう使ってみたかった
- ・ 処理容器の作りがしっかりしていて良かった。
- ・ 支援学校の活動に対し協力したい。
- ・ 消えるゴミを体験してみたかった。生ごみが土になる事に興味があった
- ・ 燃やすごみを減量したい
- ・ ごみ出しが重くて大変だったため
- ・ エコのため
- ・ 野菜作りのためのたい肥作り
- ・ 友人や近所の人等からの紹介
- ・ 広報やいづ等のモニター募集を見て応募
- ・ コンポストや電気式など他の処理機から転換。大きさ、水分の多い生ごみの処理、エコなどが魅力的だった。
- ・ 畑に埋めていたが猫やカラスに掘り返されたため
- ・ 生ごみは庭に埋めていたがスペースが無くなった
- ・ めずらしいのでやってみたかった
- ・ 使用している電気式と比較してみたいと思った
- ・ 無料で試せる
- ・ 屋根付きで屋外使用可能。自分の目で確かめたい
- ・ 自宅で手軽に投入できる。手軽に続けられるか知りたい
- ・ 日常的に負担なく使用できるのか確認したい
- ・ いろいろな処理容器を使っていた、黒土利用処理法を知っていた
- ・ 見た目もよく長持ちしそうだった

Q. 分解しにくかったもの、残ってしまったもの

- ・ 鶏肉の骨、すじ ・ 魚の骨や頭 ・ 卵の殻
- ・ 野菜や果物の皮、根、種（ミカン、ネーブル、バナナ、リンゴ、アボカド、玉ねぎ、大根、きゅうり、長ネギ、ニンジン、イモ、タケノコ、かぼちゃ、冬瓜、スイカ、エノキ）
- ・ 梅干しの種 ・ 貝やエビの殻
- ・ 野菜や花のくき、芯（キャベツ、ブロッコリー、トウモロコシ、茶殻）
- ・ プロテインの粉 ・ 繊維素材のもの

* 下線部は細かく刻めば良しとの意見もあった。

Q. ゴミの量は減ったか

- レジ袋2枚→1枚、1枚→1/2枚
- 生ごみを出しに行く回数が減った
- ゴミの量がすごく減り驚いた
- これまでも生ごみは自宅で処理していたので、変わらない
- 重さが7割減った
- 油の処理が必要なくなった
- 生ごみが無い時は週1回の時もあった
- 生ごみ量が1/3になった
- 缶詰の残り汁も処理したので川の汚れも少なくなる
- 生ごみ処理用の薬品を買わずに済む
- 生ごみ分減った
- ごみの分解が早く入れるのが楽しい
- 夏場はごみの中が臭わなくなった
- 生ごみを出さない日もあった

Q. 試したこと

- 黒土の温度測定（夏：30～40℃、冬：7～20℃）
- 虫がわいたため、ビニールをかけて処理した
- 卵の殻を粉末状にして時々入れる。畑にも活用
- むか、おからを入れた。
- 入れる前に土を耕すと分解が早くなる
- 目印旗を作成し、埋めた場所をわかるようにした
- 穂を混ぜたが乾いている為か無くならない、むかの方が良さそう
- 生ごみアップZを入れると分解が早い。
- むかをいれた。処理速度が増した気がする
- 竹粉を混ぜたら分解が早くなったと感じた
- 卵の殻を細かく砕いてから捨てた
- たい肥を購入し混ぜる事を検討している。
- 容器を長持ちさせるため内側にビニールシートを敷いた。
- 容器が大きいので、中央に仕切りを入れて使用した。
- 夏冷凍し、保存したものを埋めた。夏場はためておく間よかった。
- みみずをいれた
- 賞味期限切れの豆腐を入れて、土をかぶせたらにおいがなくなった
- 箱の周囲をブリキ板で覆った
- 仕切りを入れ、投入場所を2カ所にした

- ・ 一か月過ぎたころ米ぬかを投入。分解が早くなり、キエー口内の温度が上がった
- ・ 茎、芯等は細かく切って入れるようにした
- ・ ヨーグルトや納豆などを入れたら分解が早くなった気がした
- ・ 果物の種や花の種を上巻いて水を乾燥しないようにしたら早く成長した
- ・ 葉を入れたが攪拌しづらくなった
- ・ 100 均の容器に三日分の生ごみとぬかを混ぜている
- ・ 上下の土の入れ替え（長持ちするのか）
- ・ 事前にたい肥化容器に入れてから、当処理機に移す

Q. 手間に感じたこと

- ・ 入れる場所がすぐにいっぱいになってしまうこと。
- ・ スコップが小さいと掘るのが手間
- ・ 穴を掘るとき砂塵が舞い上がる
- ・ 生ごみを細かく切って、容器に入れること
- ・ カラス対策として、毎日状況を確認した
- ・ 1 次発酵の容器の洗浄、ぬかを使用すると層となって付いてしまう。
- ・ 容器内に残っている野菜があると入れにくかった
- ・ 少し離れた場所に置いたので手間を感じた
- ・ 黒土を混ぜる作業で不潔にならないように気をを使うところ
- ・ ごみを 3 日～4 日溜める事
- ・ 容器が大きすぎるため黒土を入れたり、畑へ出したりするのが大変
- ・ 乾燥していると水の散布が必要
- ・ 寒いとき処理に時間がかかる
- ・ 野菜の皮など、さらっとした状態に残るため手間がかからない
- ・ 生ごみを 2～3 日発酵させること。臭いが気になる
- ・ 大きな生ごみを細かく切る作業
- ・ 分解できるものとできないものを家庭内で分別すること
- ・ 雨の日濡れるので作業が面倒。生ごみの分別
- ・ 土全体を混ぜること。混ぜるのに重さを感じる
- ・ 生ごみを細かくいること、寒いときは時間がかかる
- ・ 黒土が手に入りづらい。ホームセンターを何件も回ったがないのでネットで注文したので結局二か月くらいかかった

Q. 今後も生ごみ処理を続けるか

はい 98.4%	いいえ 1.6%
• 魚類の処理に満足 • ゴミの量が減りうれしい。子供にも観察してほしい • 手間を感じず、なんでも入れられる。 • 刻む手間はかかるが、ゴミを減らせる満足感がある • 楽だし、たい肥に利用したい • 頑丈で屋根もあり使いやすい • 夏でも箱の中に臭いが無い • ごみを出すのがもったいなく思えてきた • 環境に良いと思うので出来る限り続けたい • 日々のごみ出しを気にしなくなった。便利。 • 油の処理になる。土を再利用するのが楽しみ • 思っていたより楽しく、生ごみが減り楽になった • 置き場所を変えるなど工夫して行いたい • 水っぽい物を処理できてよかった。夏も試してみたい • 生ごみを燃やすごみと一緒に出すことに抵抗があった • 楽に処理できる。ごみ出しも楽になった • 畑を深く掘るのが大変で、虫も発生していたのでキエーロは楽で良い • 野菜の育ちがいい • 燃えるゴミの日に生ごみを出さなくなったため週2回から1回に減った • すべての生ごみは無理だが、少しでもごみ減量に貢献したい • においや虫の発生もなくごみの減量ができているから • 変化を見るのがうれしい。生ごみはごみではない • 生ごみの処理で台所の臭いがしない	• 効果がない。毎日のごみに追いつかない • 生ごみの量が多く処理しきれず、温度が下がると使用不能となった。

Q. 周りの人にキエーロを勧めたいか？

はい 86.0%	いいえ 14.0%
・ 良いものなので使ってほしい。置き場所さえあれば勧める。 ・ 生ごみ減量に有効 ・ スペースがあれば。水を含んだ生ゴミを出すのは手間 ・ 仕組みが簡単。一人一人のゴミ減量の意識が大切だと思う ・ 確実に生ごみの量は減る。分別の習慣が身に付く ・ 生ごみを捨てるのに便利 ・ 電気を使わず生ごみが処理できる。皆でゴミを減らしていきたい ・ 手間がかからないので、庭がある人にはお勧めしたい。 ・ 容器の見た目が良く大きいので作業しやすい。黒土の値段も手ごろ。 ・ 木の箱の見た目が素敵 ・ 庭や花壇のある住宅ならやりやすいと感じる ・ 近所の方に説明、宣伝した ・ 無駄のない実用的な理論だと思う ・ もう少し使ってみて、効果があるようなら勧めたい ・ 丈夫な箱。どこに置いても問題なさそう。生ごみ処理用として申し分ない ・ 生ごみの量が減り、土の中を見るのが楽しみ ・ 家庭菜園をしている方にお勧めしたい ・ 使用方法を事前に説明すれば、大変ではない ・ 置く場所さえあれば清潔で良いと思う。ごみの日にカラスによる被害が減る ・ ごみの量が少なくなり、土も再利用できるため ・ 使ってみてとてもよかったので ・ すでに薦め、3人が応募した ・ 処理後の土が家庭菜園でたい肥として使える ・ 環境問題に興味を持ってもらいたい	・ 生ごみが消える日数からみると、今の容器では小さすぎる。大きさの検討が必要。 ・ 自分には便利で良いが、好きでないと面倒を見きれない。 ・ まめな人でないと続かない、環境問題に理解がないと厳しい ・ 箱が大きいので勧めにくい ・ もう少し使ってから ・ 各家庭の事情があるため ・ 容器が大きいため敷地に余裕のある方でないと勧められない ・ あまり自分がうまく使いこなせないため

Q. その他感想

- 黒土が臭い消しにも良く臭いが気にならなかった。支援学校手作りの処理機が味わり良く庭に置いてマッチしていた。
- 容器にニスを塗った。古い油と米ぬかを混ぜている。表面は冷たいのになかの土は温かい。夏のごみ出しは臭いが気になっていたが、生ごみをすべて処理できるため助かっている。支援学校の生徒さんありがとうございます。
- ドレッシングやたれも普段捨てていたところを混ぜるようにした。
- 使用時に容器を塗装した。風で倒れないようアンカー施工。蝶番のねじを太いものに変えた。ふたが開きすぎないようにストッパーひもを設けた。
- 生ごみを細かくし水を加え混ぜることが大切。
- 米ぬかを入れると分解が早くなったように感じた。冬場の気温の低いときは廃油を入れたら改善された。
- 移動しやすいようキャスターを付けた。小動物侵入を防ぐためにネットをかぶせた。
- 入れる場所は事前に混ぜて空気を入れておくようにする。
- 土の乾燥が早かったので時々水をかけた。米ぬかを混ぜると分解が早くなった。
- 生ごみはビニール袋に入れて捨ててしまうのが一番楽であるが、あえて処理機を使用するのはごみ減量の意識が必要。生ごみを細かくするのに手間がかかる。これまでは庭に穴を掘って捨てていたが、猫に掘られたり虫が発生したりしていた。その解決になると期待している。
- 園芸土を活用した。9 日間で野菜くずはほとんど消えた。土をスコップで返すのが大変。面白かったのもう少し続けてみたい。
- 冬季は醗酵が遅くなる。夏場ミミズが発生するか楽しみ。
- てんぷら油の利用で分解速度が増した。油の処理が必要なくなった。シロアリ対策として容器の表面をバーナーであぶった。
- ごみを4日分ためると多い。米のとぎ汁、ぬかを入れた。栄養のある土になりそう。2人暮らしだがもうひとつ容器があれば便利かも。
- ごみを小さくすること。他の処理器と違い、水分があっても処理できる。
- 生ごみを3日分溜めこむので、毎日の作業が無くて楽。
- 黒土だけでは分解が遅く感じたため、ぬかやもみ殻などを混ぜたら分解が早くなったような気がした。ゴミ減量、エコにもつながることを実感できた。
- 生ごみ処理はいろいろ試したが、スチロールのものは虫と悪臭が発生し、電気式は電気代がかさみあまり良くなかった。今回の処理機は大きくて使い勝手が良かった。
- 燃えるゴミの量が減りびっくりした。良い土が出来て畑で使用している。作ってくれた特別支援学校の生徒さん達にお礼申し上げます。
- 米ぬかを入れたら早く分解した。日当たりが悪いところに置いてあるが現状で問題はない。

- 畑の土を入れたので日が経つにつれて土が固まった。最初にきちんと説明を読まなかったことを反省した。土を畑から運び入れるのが大変だった。良い肥料になる事を期待している。
- 虫がわくことは無かった。今後はごみの量によって水分や油を足す事を考えようと思う。外観が良く外に置いても気にならない。出来た堆肥を家庭菜園に活用したい。
- 防腐処理が大変だった。プラスチック製より鉄製のスcoopの方が土を混ぜやすかった。キエーロ自体の臭いは気にならないが、生ごみを溜めておく容器の臭いが気になる。
- 全ての生ごみを処理するのは難しいが、ごみ減量にはつながると思う。投入する生ごみの量は季節や気温によって異なるので手間やコツが必要だと感じた。
- 野菜や果物を捨てる時にミキサーで砕いてから捨てる分解が早い。(手間がかかる)堆肥を作る気持ちで作業している。
- 土は20ℓを7袋位、多いほうが良い。早めにかき回さないほうが良い。
- 生ごみは細かく刻んで溜めるようにした。日当たりの悪い場所に置いているので冬にうまくいくか注視したい。現在は自分の生ごみだけ処理している。今後はきれい好きな妻を説得するのが成功の鍵。目に見えないバクテリアをペットとして飼っているような気がしてきた。
- スイカを入れたら種が芽を出した。栄養たっぷりの土だと感じた。園芸用の堆肥として使う日が楽しみ。
- 処理が簡単なので毎日続けることが出来た。土を入れると動かせないので設置場所の選定は重要。日当たり良好で雨が直接当たらないところが良い。「生ごみは水分が多く燃えにくく焼却処分が大変」と皆が自覚出来れば、水切りなど意識改革できると思う。
- 野菜を細かく刻まなかったので分解が進まなかった。土を深く掘った方が良いので柄の長いシャベルを用意した。
- 細かく切った方が分解が早い。切っていない状態でキエーロに投入し、柄の長いシャベルで黒土と混ぜながら刻むようにしたら手間が少なく済んだ。
- 楽しみながら続けている。容器を作成した学校に敬意を払いたい。
- 台所から出る生ごみはすべて投入できる。水はけを気にする必要もない。生ごみと黒土の攪拌をていねいに行う。覆土に使う土は乾燥したものを3〜5cmで虫の発生や臭いを防ぐことができた。米ぬかでたい肥化が早くなったように感じた。
- キエーロという看板があればもっと宣伝になる。入れる場所は3カ所でローテーションしている。廃油の処理ができる事が特に良い。水切り不要でそのまま容器に入れられることも良い。
- だっくす食ん太くんよりキエーロのほうが処理能力が高いと思う。容器が大きいため利用者が限られる。

- 以前よりバイオコンポスト、電気式を使用しています。キエーロは魚、肉、油も処理できるということで、使いたいと思った。使用日数は少ないですが、満足している。臭わず、虫も発生しません。キエーロに切り替えたい。風雨対策で 8000 円ほど費用が掛かりました。
- 臭いが思っていたほど気にならなかった
- 野菜の皮(メロン、冬瓜、スイカ、カボチャ)や煮干しの頭を投入した二週間程度で気にならなくなった。夏場でもにおいや害虫の被害はない。ごみ出しの際も生ごみがないと軽い。キエーロは衛生的に良いと感じた
- HP の先行事例が役立った。・黒土を入れる前に場所をきちんと決めておく・容器が丈夫で目に付きやすいところにおける。・真ん中で仕切り板を設けると良い・広めるためにはさらなる助成や各自治会での取り組みが必要。簡単であるところなど広報を通じて PR が必要。・新たな負担になりうるが、簡単さや財政負担が減るということと呼びかけることも有効かも
- 黒土のバクテリアの効果に驚いた。今まで発泡スチロールで処理をしてきた。毎日かきまぜ、天気を見ながら移動させたり、水分の多い物を入れると虫が湧いたり面倒だった。キエーロで処理が楽になった。みそ汁や鍋の残りも投入できる。夏で発酵もよく分解が早い。冬はどうなるのか楽しみ。
- 今までコンポストに生ごみを投入していて、たい肥とならなかったためキエーロを始めた。黒土の効果でネーミング通り生ごみが消えたことに驚いた。説明書に書かれていることを忠実に守ったことが成功につながった。素晴らしい良い物をありがとうございました。
- しっかり黒土をかぶせることで虫や臭いを防ぐことができる・黒土が乾燥していれば水分を加えるといい。乾燥していると分解が遅い・消えにくい物でも時間が経てばある程度分解する・キエーロはごみ減量には最良
- モニターでしたが販売しても売れると思う。電気式を利用していたがエコではないと感じ試した。夏場の気温の高いときのほうが分解が早いと感じる。
- 鳥のエサや糞も一緒に入れていて分解できるため満足している。もっと普及したらゴミも減るため広く知ってもらいたい。
- キエーロが立派な容器で驚いた。10 月からの使用ですが、ごみを入れるのが楽しい。
- 分解するものしないものを選別するのが手間なので、コーヒーかすや茶殻缶詰の汁など分別しなくてもよい生ごみだけをキエーロに入れるようにしている。「やらないよりはいい」という気持ちで無理せず行うのがいいと思う。
- 生ごみを処理できるのは環境にも良い。寒くなって分解が進まなかったが、もらったプリントに対処法が載っていたので参考になった。市民に広まってほしい。特別支援の生徒さん感謝します。